

野外炊事に向けての事前準備

役割分担をして行う野外炊事は、子どもたちの責任感と協力する心を育みます。

① 野外炊事場の確保

利用打合せ会で野外炊事場の確保をします。

※雨天時はバーベキュー場を確保しておくこととバーベキュー場でも食事をすることができますが、移動を伴うため炊事場内での立食やシートを敷いて食事をするのがおすすめです。
※複数団体で野外炊事を実施する場合、食卓を決めておくことと当日スムーズに動くことができます。

② 材料の注文

「食事・おやつ等申込書」を用いて注文します。【1班あたり(8~10名)がおすすめ】

※人数が少ない(5名以下)と、鍋に対してのお米や食材の量が少なく調理が難しくなります。

※食堂に追加料金を支払うことで炊飯してもらうことができます。(70円/1人)

③ バタ薪注文

「薪・クラフト等申込書」を用いて注文します。

薪は第1薪倉庫にて配布。(団体名が記入されたネットに包まれています)

※薪は使用数での清算。未使用の薪は薪倉庫へ返却をお願いします。当日追加購入することも可能です。

貸出品と持ち物

貸出品	野外炊事倉庫より貸出 鍋・鍋ふた・ザル・ポウル・やかん・中華鍋・フライパン 食堂より貸出 お玉1個・しゃもじ1個・包丁2丁・まな板2枚<各班> コップ・箸・スプーンなど(メニューによって異なります) ※詳細は「食堂利用のご案内」をご参照ください。
持ち物	軍手・マッチ・新聞紙・洗剤(食器用せっけん剤・クレンジャー) スポンジ・ナイロンたわし・うちわ・ふきん・ぞうきん ※必要に応じて【菜箸・ピーラー】などの調理器具をお持ちください。

炊事場について

	かまど数	蛇口数	調理台	備考
第1	18	12	3	
第2	18	12	3	巨大鍋外 併設
第3	24	18	18	車いす 対応可

食材や食器の受け渡し時間

	受取時間	返却時間
朝食	6:30~7:00	9:00 まで
昼食	9:00~10:30	14:00 まで
夕食	14:00~16:00	19:30 まで

野外炊事のおおまかな手順

【準備】…およそ30分

ふれあいの村よりオリエンテーション、バタ薪・食材の運搬、調理器具の準備

【調理】…メニューに応じた時間

(例)カレーの場合…およそ2時間

火おこし、調理(具材を切る、炒める、煮込む)、炊飯など

【片付け】…およそ30分

調理器具の洗い物、かまどの炭や灰の処理、食堂への物品返却など

◇ 安全に野外炊事を行うために

- ・やけど防止のため、難燃性の長袖・長ズボンが望ましいです。
- ・滑り止め付きの軍手や作業用ゴム手袋はやけどの可能性がります。
- ・カラスによる食材の盗難が多発しています。食材や料理からは目を離さないでください。
※有料で追加注文することができます。(豚肉、野菜など)